

FMV シリーズ磁気カードリーダー (FMV-MCR112) 取扱説明書

このたびは、弊社の磁気カードリーダー (FMV-MCR112) をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本書は、磁気カードリーダー (以降本製品) の正しい取り扱い方法を説明しています。
本製品をご使用になる前に必ず本書をお読みになり、正しい取り扱いをされますようお願い致します。

注意

本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラスB情報技術装置です。
本製品は、家庭環境で使用することを目的としていますが、本製品がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
本製品は、マニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用などの一般的な用途を想定したものであり、ハイセイフティ用途での使用を想定して設計・製造されたものではありません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないものとします。ハイセイフティ用途とは、下記の例のような、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途をいいます。

原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など

保証書について

- 保証書は必ず必要事項を記入し、内容をよくお読みください。その後、大切に保管してください。
- 修理を依頼される場合には、必ず保証書をご用意ください。
- 保証期間内に、正常な使用状態で故障した場合は、無料で修理いたします。
- 保証期間内でも、保証書の提示がない場合や、天災あるいは無理な使用による故障の場合などには、有料での修理となります。ご注意ください (詳しくは、保証書をご覧ください)。
- 本製品の補修用性能部品 (製品の機能を維持するために必要な部品) の保有期間は、製造終了後5年です。

安全上のご注意

本書では、いろいろな絵表示を使っています。これは本製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々に加えられるおそれのある危害や損害を未然に防止するための目印となるものです。
その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解の上、本文をお読みください。

警告	注意
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があること、および物的損害のみが発生する可能性があることを示しています。

警告



- 万一、機器から発熱や煙、異臭や異音がするなどの異常が発生したときは、ただちに機器本体のケーブルをコネクタから抜いてください。その後、異常な現象がなくなるのを確認して、「富士通ハードウェア修理相談センター」、またはご購入元にご連絡ください。お客様自身による修理は危険です。絶対におやめください。異常状態のまま使用すると、感電・火災の原因となります。
- 本製品の内部に水などの液体や金属片などの異物が入った場合は、すぐに本製品をプラグから抜いてください。その後、「富士通ハードウェア修理相談センター」、またはご購入元にご連絡ください。そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- 本製品を落としたり、カバーなどを破損したときは、パソコン本体の電源を切り、本製品をコネクタから抜いてください。その後、「富士通ハードウェア修理相談センター」、またはご購入元にご連絡ください。そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。



- コネクタに、ドライバーなどの金属を近づけないでください。感電・火災の原因となります。
- 本製品を、風通しの悪い場所、火気のある場所、引火性ガスの発生する場所で使用したり、置いたりしないでください。火災の原因となります。
- 本製品のケーブルを傷つけたり、加工したりしないでください。重いものをのせたり、引っ張ったり、無理に曲げたり、ねじったり、加熱したりするとケーブルが破損して火災の原因となることがあります。修理は、「富士通ハードウェア修理相談センター」、またはご購入元にご連絡ください。
- 本製品のケーブルを抜くときはケーブルを引っ張らず、コネクタを持って抜いてください。ケーブルを引っ張ると、芯線が露出したり断線して、火災の原因となることがあります。
- 本製品を振動の激しい場所や傾いた場所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

注意



- 本製品を直射日光が当たる場所、閉めきった自動車内、ストーブのような暖房器具のそばで使用したり、置いたりしないでください。感電・火災の原因となることがあります。また、破損や故障の原因となることがあります。
- 本製品を調理台や加湿器のそば、ほこりの多い場所などで使用したり、置いたりしないでください。感電・火災の原因となることがあります。



- 本製品をお客様ご自身で改造しないでください。また、マニュアル等で指示がある場所を除いて分解しないでください。感電・火災の原因となります。修理や点検などが必要な場合は、「富士通ハードウェア修理相談センター」、またはご購入元にご連絡ください。



- 本製品の開口部を布でおおったり、つつんだりしないでください。熱がこもり、カバーが変形し、火災の原因となることがあります。風通しのよい状態でご使用ください。
- 開口部から内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。感電・火災の原因となります。
- 本製品で、肩をたいたり、ケーブルを持って振り回さないでください。けがをしたり、故障の原因となることがあります。
- ペンチ、シンナーで拭いたり、防虫剤をかけないでください。ひび割れ、引火の原因となることがあります。

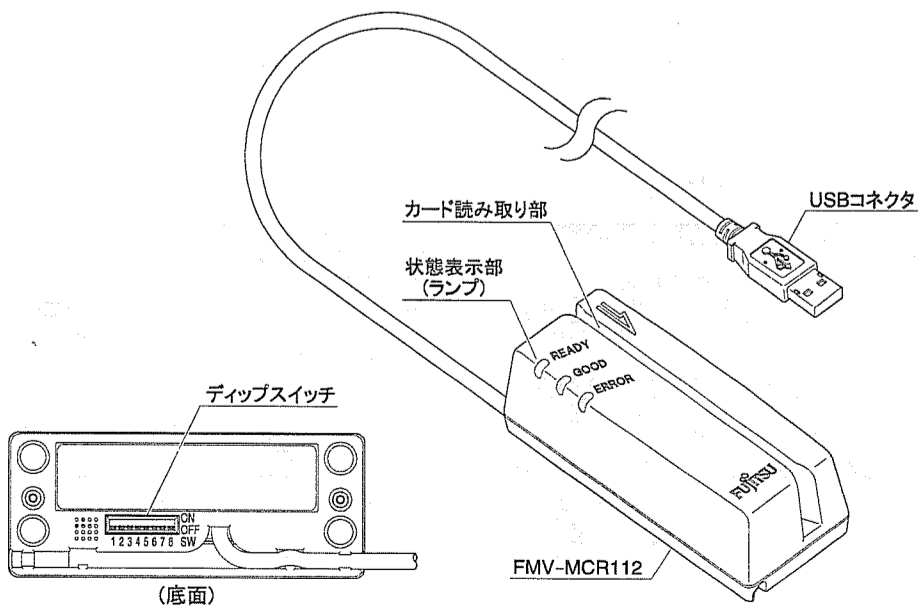
1. 梱包物の確認

箱の中には下図のものが収納されています。
すべてそろっていることを確認してください。

カードリーダー (1個)	取扱説明書 (本書) 保証書 クリーニングカード (1枚)

万一足りないものがございましたら、おそれいりますが、ご購入元にご連絡ください。

2. 各部の名前



3. 動作環境

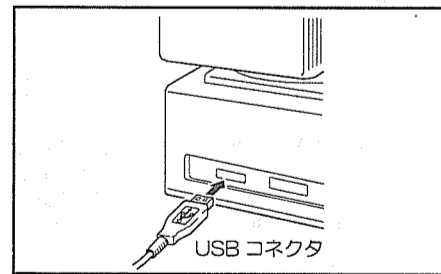
本製品は、次のシステムおよび環境でご使用になれます。

対応 OS: Microsoft® Windows® XP
Microsoft® Windows® 2000
Microsoft® Windows® Me
Microsoft® Windows® 98

対応 PC: 富士通 FMV シリーズ
対象機種および詳細は、富士通パソコン情報サイト「FM WORLD.NET」内の「システム構成図」
(<http://www.fmworld.net/biz/fmv/product/syskou/>) をご覧ください。

4. 接続

本製品がパソコンに接続されていないことを確認し、パソコンの電源を入れておきます。
本製品の USB コネクタをパソコンの USB コネクタに接続します。



コネクタは接続する向きが決まっています。ご使用になっているパソコンの取扱説明書をご覧ください。
正しく接続してください。
本製品が、プラグアンドプレイ機能によって検出されます。
続いてドライバがインストールされます。
CD-ROM の挿入を求められた場合、CD-ROM を挿入し、画面の指示に従ってください。

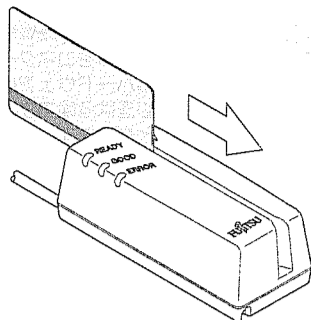
◆ POINT

- パソコンの USB 機器の認識および削除に数秒から 10 秒程度かかる場合があります。このため、USB コネクタの抜き差しは 10 秒以上の間隔をあけて行ってください。
- パソコンの電源が ON の状態でも USB コネクタ抜き差しは可能です。ただし、パソコンがスタンバイ (サスペンド) 中には、USB コネクタの抜き差しは行わないでください。
- 本製品の接続処理中に他の USB 機器の着脱を行わないでください。

5.操作方法

● 操作方法

- 『READY』ランプが点灯していることを確認します。
- 本製品が動かないよう、手で軽くおさえます。
- 磁気ストライプを下にして、表示ランプ側に向け、カード読み取り部に差し入れて、矢印の方向へスライドさせます。



◆ POINT

- カードは軽く持ってください。
- カードが読み取り部の底から浮かないようにしてください。
- カードをスライドさせる速度が極端に早かったり遅かったりした場合や、読み取り途中で速度が変化した場合は、読み取れないことがあります。一定の速さでスライドさせてください。

正常に読み取りが行われると、『GOOD』ランプが点灯し、パソコンにデータが転送されます。再び READY ランプが点灯すると、カードの読み取りができるようになります。

◆ POINT

- ランプ表示の詳細
 - カードの読み取り待ち……………読み取り可能な場合は『READY』ランプが点灯します。
 - カードの読み取り中……………『READY』ランプが消灯します。
 - 読み取り結果が正常な場合……………ブザーが『ピッ』と鳴り『GOOD』ランプが1回点滅します。(ディップスイッチ SW5 が ON の場合はブザーは鳴りません)
 - 読み取り結果が異常な場合……………『ERROR』ランプが点滅 (5回) します。また、ブザーが『ププププププ』のように鳴ります。(ディップスイッチ SW5 が ON の場合は鳴りません)

● 使用上のご注意

- 磁石やディスプレイのすぐ近くなどの強い磁気の発生するところでのご使用は避けてください。
- カード読み取り中にはコネクタを抜かないでください。
- カード読み取り中にコネクタを抜いてしまった場合は、パソコンを再起動してから、読み取りを実行してください。
- 銀行カードやクレジットカードは読みとれません。
- 折れ曲がったカードや磁石に触れたカードは、読み取れなくなることがあります。

● クリーニングについて

- 読み取りヘッドが汚れると、読み取りエラーが発生することがあります。付属のクリーニングカードで定期的に (約 1000 回に 1 度) クリーニングを行ってください。
- クリーニングカードは、フェルト面を表示ランプに向け、読み取りの時と同じように数回カードをスライドしてください。
※市販のオーディオヘッド用クリーニング液をお使いいただくことより効果的です。フェルトが軽く湿る程度につけて行ってください。

◆ 重要

- クリーニングは、本製品の USB コネクタを抜いてから行ってください。

● ウェイクアップについて

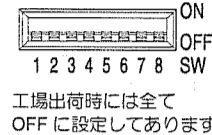
- パソコンが USB 機器からのウェイクアップをサポートしている場合、本製品からパソコンのウェイクアップ (サスペンドからの復帰) が行えます。読み取りの時と同じようにカードを操作します。

※USB 機器からのウェイクアップの対応については、パソコン本体のマニュアルをご覧ください。

6.ディップスイッチの設定

ご使用になる機器および環境に合わせて、ディップスイッチの設定を行ってください。

SW	設定内容	ON	OFF
1	出力モード	専用モード	キーライクモード
2	チェックキャラクタ	付加する	付加しない
3	改行キー	付加する	付加しない
4	英文字モード	英小モード	英大モード
5	読取確認ブザー	鳴らさない	鳴らす
6	転送速度	出力中止	低速 6:ON 7:OFF 中速
7	転送速度	6,7 : ON	高速 6:OFF 7:ON 6,7 : OFF
8	キーボードタイプ	101 キー	106 キー



工場出荷時には全て OFF に設定してあります。

- 出力モード……………専用モードとキーライクモードがあります。詳細は「7.出力モード」をご覧ください。
- チェックキャラクタ……………チェックキャラクタの転送有無を設定します。
- 改行キー……………改行キーの転送有無を設定します。
- 英文字モード……………データ内の英文字の転送方法を設定します。
- 読取確認ブザー……………ブザーの鳴動有無を設定します。
- 転送速度……………低速、中速、高速の3段階の転送速度を選択できます。ディップスイッチ SW6,7 の両方を ON にすると出力を中止します。
- キーボードタイプ……………101 キー (英語) と 106 キー (日本語) のキーボードを選択できます。

◆ 重要

ディップスイッチの設定は、本製品の USB コネクタを抜いてから行ってください。

7.出力モード

出力モードは『専用モード』と『キーライクモード』の2種類あります。ディップスイッチ SW1 で切り替えます。ディップスイッチ SW1 が OFF の場合は、キーライクモードで動作します。ディップスイッチ SW1 が ON の場合は、専用モードで動作します。

8.仕様

項目	仕様
使用カード	JIS X6301, X6302-おもて面磁気ストライプカード 準拠 磁気データ 最大 69 バイト
読み取り方向	往方向のみ
読み取り速度	100~1000mm/s (瞬時値)
読み取り確認方法	表示ランプ (緑 LED, 赤 LED)、ブザー
電源	パソコン本体より供給 (DC5V)
消費電流	100mA 以下
寸法・重量	45(W)×110(D)×38(H)mm ケーブル長: 約 1.5m 約 220g (ケーブル含む)
温度条件	5~35℃
湿度条件	20~85%RH (結露してはならない)

9.リサイクルについて

- 本製品の廃棄について
本製品を廃棄する場合は、「廃棄物の処理および清掃に関する法律」の規制を受けます。
- 法人・企業のお客様へ
本製品の廃棄については、弊社ホームページ「IT 製品の処分・リサイクル」 (<http://jp.fujitsu.com/about/csr/eco/products/recycle/recycleindex.html>) をご覧ください。
- 個人のお客様へ
本製品を廃棄する場合は、一般廃棄物の扱いとなりますので、地方自治体の廃棄処理に関連する条例または規則に従ってください。

10.アフターサービス

故障・修理に関するお問合せ先

法人のお客様
富士通ハードウェア修理相談センター
☎ **0120-422-297**
お問合せ時間 9:00~17:00 (土日祝日、年末年始を除く)

個人のお客様
富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口
☎ **0120-950-222**
お問合せ時間 24時間・365日対応

技術的なご質問、ご相談のお問合せ先

富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口
☎ **0120-950-222**
お問合せ時間 9:00~17:00 (土日祝日、年末年始を除く)

- ◆ おかけ間違いのないよう、ご注意ください。
- ◆ システムメンテナンスの為、サポートを休止させていただく場合があります。
- ◆ 各窓口とも、ダイヤル後、音声ガイダンスに従い、ボタン操作を行ってください。お客様の相談内容によって、各窓口ご案内します。
- ◆ 本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- ◆ 本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利については、弊社は其の責を負いません。
- ◆ 無断転載を禁じます。



このマニュアルは再生紙を使用しています。

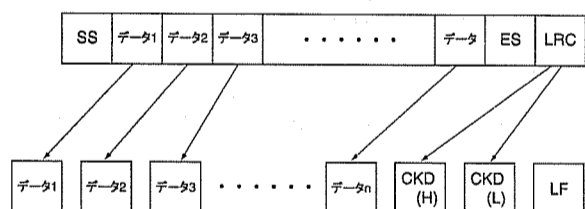
磁気カードリーダー (FMV-MCR112) 取扱説明書
B5FY-6501-01-00 (A00A099A01)
発行日 2006年1月 発行責任 富士通株式会社
Printed in Japan

● キーライクモード

本製品はキーボードと同等の動作をします。磁気カードから読み取ったデータを、キーボードから入力されたデータのように、パソコンに転送します。磁気カードが読み取れない場合は何も送信しません。

データの転送形式

磁気カード上のデータ (JIS コード)



- CKD……………磁気カード上のチェックコード (LRC) をチェックキャラクタ (CKD) に変換して付加します。(ディップスイッチ SW2 が OFF の場合は付加しません。)
例 LRC=3B(H) → CKD (H) = '3'
CKD (L) = 'B'
- LF……………転送データの最後に改行キー (LF) を付加します。(ディップスイッチ SW3 が OFF の場合は付加しません。)
- データ……………数字・記号 : 該当するキーデータに変換して転送します。
英文字 : ディップスイッチ SW4 が OFF の場合は英小文字を英大文字に、英大文字を英小文字に変換します。
制御コード : SI → コントロール O, SO → コントロール N
- 転送速度……………ディップスイッチ SW6,7 の設定により、低、中、高速の3段階の転送速度が選択できます。ご使用になるパソコンおよび環境にあわせて設定してください。
ディップスイッチ SW6,7 がともに ON の場合は出力を中止します。

● 専用モード

磁気データの前に 6 文字のヘッダ部を出力します。ご使用になるアプリケーションソフトが、専用モードを指定している場合にはこのモードでご使用ください。詳細はお使いのソフトウェア説明書をご覧ください。

データの転送形式

磁気カード上のデータ (JIS コード)

